



日本医療機能評価機構 認定病院



医療法人社団 志仁会 三島中央病院 広報誌

TEL: 055-971-4133(代) <http://mchp.or.jp>

三島中央病院 だより



国立遺伝学研究所 桜並木

目次

48

2016年春号

2016/4/28 発行

菊地事務長 挨拶

杉田 知典先生 挨拶

関 伸嘉先生 挨拶

整形外科の紹介

当院の救急患者さん受入体制について

三島中央病院救急受入件数推移表

ちょっと一息～栄養課～

近場の名店

編集後記

志仁会理念・患者さんの権利

外来担当医表

菊地 事務長 挨拶



菊地 雅彦

今年は例年になく寒暖の差が激しく、体調管理が難しいですがお元気に過ごされていますでしょうか？たぶんこの号が出る頃には桜も散り、暖かい日々が続く陽気になっているものと思います。

みなさんご承知とは存じますが当院では今年増築を計画しております。建築場所は通称第二駐車場と申しまして、普段多くの患者さん方が車を停められている場所に渡り廊下でつないだ建物を建てる予定になっています。増築棟には主に一般病床の

機能をもたせ、既存棟には療養病床の機能を持って来る予定です。外来機能は現在のままの状態になります。このことにより、一般病床から退院しても自宅はまだどうか？という患者さんが中間的に療養病床に転棟することが出来るようになります。今以上に患者さんの利便性は増すものと確信しておりますが、建築期間中は何かと不自由をおかけすることになりますのご協力のほど宜しくお願いいたします。

これから暑い夏に向かう季節になります。ご自分の体調管理をしっかりなさって健康維持に努めて下さい。

杉田 知典先生 挨拶

専門分野 消化器疾患一般 肝疾患



すぎた とものり
杉田 知典 先生

平成17年慈恵医大卒で、初期・後期臨床研修の後、大学病院・関連病院にて消化器・肝臓内科医として勤務してまいりました。この度、縁があつて三島中央病院に4月1日より勤務させて頂いております。住まいが東京のため、毎日新幹線通勤をしております。消化器疾患をはじめとした内科疾患を幅広く診療していきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

関 伸嘉先生 挨拶

専門分野 消化器内科



せき のぶよし
関 伸嘉 先生

4月より着任いたします関伸嘉と申します。生まれ育った三島の地で、地域医療に役立てるように頑張つてまいります。専門は消化器病全般で、内視鏡だけでなく肝疾患に関しても経験を積んでおりますので、消化器でお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。近年のトピックとして、C型肝炎に関しては新薬により飛躍的に治療成績が向上しており、当院でも積極的に治療を行っております。早期ウイルス除去により肝がんの発生が抑えられることが期待できますので、医療機関などでC型肝炎を指摘された際には、お早めに受診ください。

整形外科の紹介

平成28年4月より常勤医3名と非常勤医3名の計6名で診療にあたらせていただきます。

当科で扱う疾患は大腿骨近位部骨折や橈骨遠位端骨折など骨粗鬆症に関連した高齢者の骨折が多いのが特徴です。今後も高齢化社会は進んでいくことが予想され、この傾向は続いていくと思います。高齢者では内科的合併症をお持ちの方が多く、治療上の大きな問題となることがあります。当院では内科や麻酔科の医師と十分に相談しながら、安全かつ迅速な治療を心がけております。また大腿骨近位部骨折に関しては平成25年より地域連携パスを導入し、術後のリハビリを近隣のリハビリ病院と連携して行い、なるべく早く元の生活に戻れることを目標にしています。

また外傷とともに変性疾患にも力を入れております。変形性膝関節症では関節内注射など保存治療から人工膝関節置換術、高位脛骨骨切り術や関節鏡手術などの手術治療を患者さんの状態に応じて適切な治療法を選択して行っています。手術治療では早期より歩行訓練を開始することで入院期間の短縮が可能となっています。

骨粗鬆症について当科では骨粗鬆症の検査（DEXA, 血液検査など）を行い、骨粗鬆症のある方には適切な治療法を提示し、希望されれば治療を開始しています。骨粗鬆症の治療薬は最近効果のある薬が複数出てきています。かなり骨密度が低い方でも効果は期待できるとおもわれます。

関節リウマチではリウマチ専門医が診察・診断を行い、治療を行っています。メトトレキサートなどDMARDsによる治療を基本とし、生物学的製剤の導入も積極的に行ってまいります。

三島市の2次救急病院として救急患者の受け入れはもちろんです。近隣の開業医の先生からの紹介を積極的に受け入れております。三島中央病院に紹介すれば間違いないと思っていただけるようにスタッフ一同頑張りたいと思います。

当院は大学病院や大病院のような規模の大きい病院ではありませんが、その分患者さんとの距離が少なく、患者さんの親身になって治療ができることが当院のメリットと考えておりますので、よろしくお願ひします。

文責：整形外科 白井利明



医師紹介

白井利明 先生

専門分野：関節外科・リウマチ・整形外科全般

一色ほのか 先生

専門分野：整形外科全般・手の外科・リウマチ

整形外科の紹介 ～ 脊椎・関節センター ～

脊椎・関節センターでは、頚椎・腰椎疾患に対する診断（診察、レントゲン、CT、MRI）、保存療法のみならず必要にて手術療法を施行しています。保存療法は毎週木曜日の装具診にて装具を作製、内服にて症状が軽快しない場合はブロック（仙骨裂孔ブロックや神経根ブロック等）や入院点滴治療を行っております。手術療法は頸髄症や腰部脊柱管症、腰椎椎間板ヘルニアに対する除圧・固定術やX-Stopというインプラントを使用し、低侵襲の後方制動術による間接的除圧術も施行しています。また、胸腰椎圧迫骨折に対して、保存療法（コルセットや骨粗鬆症の治療）にて疼痛が消失しない場合、骨セメントを用いた低侵襲の経皮的後弯矯正術（バルーンカイフォプラスティ）という治療も行っております。また、変形性膝関節症や半月板損傷による膝痛に対して関節鏡視下手術や高位脛骨骨切り術（HTO）、人工膝関節置換術なども積極的に施行しています。

文責：整形外科 脊椎センター長 大沢延行

医師紹介

大沢延行 先生

専門分野：脊椎外科・膝関節外科・スポーツ

診療データ

手術内訳（平成27年）

- ・骨折 263 下肢139（うち大腿骨近部骨折91）
上肢124（うち橈骨遠位端骨折47）
- ・手の外科 27
- ・人工膝関節置換術 20
- ・脊椎 17
- ・腱縫合 13
- ・腫瘍 12
- ・末梢神経障害 12
- ・膝関節鏡 9
- ・骨切り術 7
- ・人工股関節全置換術 4
- ・その他 77

手術件数（過去3年）

平成25年	321件
平成26年	382件
平成27年	461件

当科で使用可能な関節リウマチに対する生物学的製剤

レミケード（点滴）
エンブレル（皮下注）
アクテムラ（点滴、皮下注）
ヒュミラ（皮下注）
シンボニー（皮下注）
オレンシア（点滴、皮下注）

当院の救急患者さん受入体制について

当院は、県より指定を受けた救急指定病院で、昼間の時間帯以外も救急患者さんの診療を行っています。夜間および休日の救急患者さんの受け入れは、この地域の他の医療機関と協力し、主に当番制で行っています。簡単にその仕組みを説明します。

救急疾患は病気の程度（重症度）で、3段階に分けて考えます。軽い方から1次、2次となり、生命の危機に瀕するような状態は3次救急として扱われます。当番制を担う病院は、主に2次に該当する救急患者さんの診療を行います。三島市では当院と三島総合病院が、この2次救急当番制に参加し、1次は三島メディカルセンターが担います。（曜日・時間帯で変動あり）

夜間・休日に急病になったときは						
平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など			
外科 内科 小児科	午後6時から 午後10時まで	三島市医師会 メディカルセンター (南本町4-31 ☎972-0711)	外科 内科 小児科	午前9時から 午後9時まで (土曜日は午後2 時から午後9時ま で)	三島市医師会 メディカルセンター (南本町4-31 ☎972-0711)	
外科	午後10時から 翌日午前9時まで	三島中央病院・三島総合病 院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認して から受診してください。	夜間	外科	午後9時から 翌日午前9時まで	三島中央病院・三島総合病 院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認して から受診してください。
外科 内科 小児科	午後8時30分から 翌日午前7時まで	沼津夜間救急医療センター (☎926-8699)		外科 内科 小児科	午後6時から 翌日午前7時まで	沼津夜間救急医療センター (☎926-8699)
			耳鼻科 眼科 産婦人科	午前8時から 午後5時まで (日曜・休日の み)	担当医師が当番制で診療す るため、消防署へお問い合 わせください。	

「三島市役所HPより抜粋」

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター（☎972-0711） ※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・子どもの救急電話相談（☎054-247-9910または#8000：午後6時～翌朝8時）
- ・精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・消防署（☎972-5800）・消防テレホンサービス（☎983-0116）



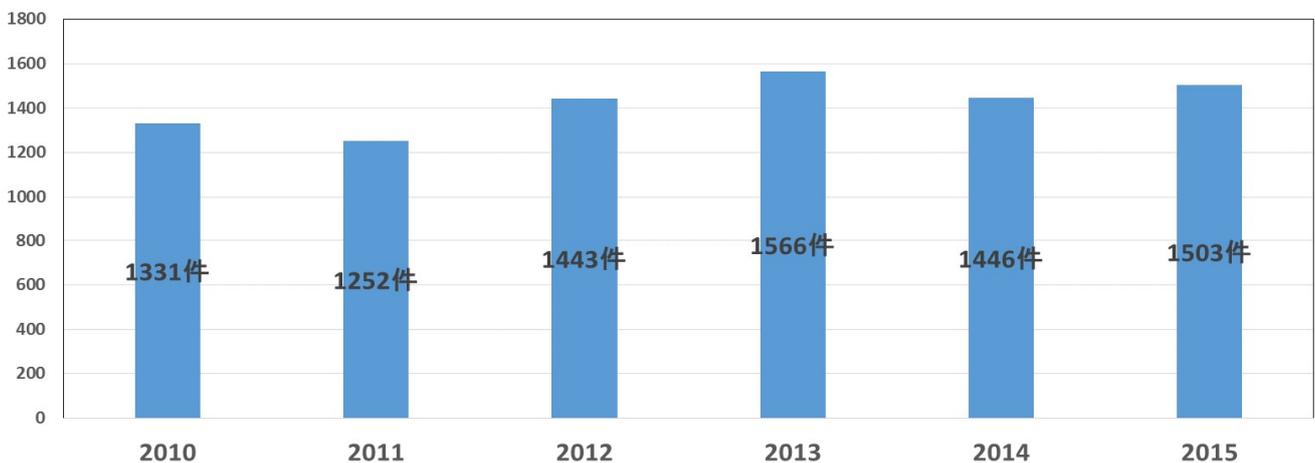
「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

また、三島市の当番制とは別に、さらに広い地域での2次救急体制が存在します。そこでは内科・外科以外に、より専門性の高い循環器科・脳神経外科・小児科なども対応しています。当院もこの広い範囲の当番制で、内科・外科を分担しております。

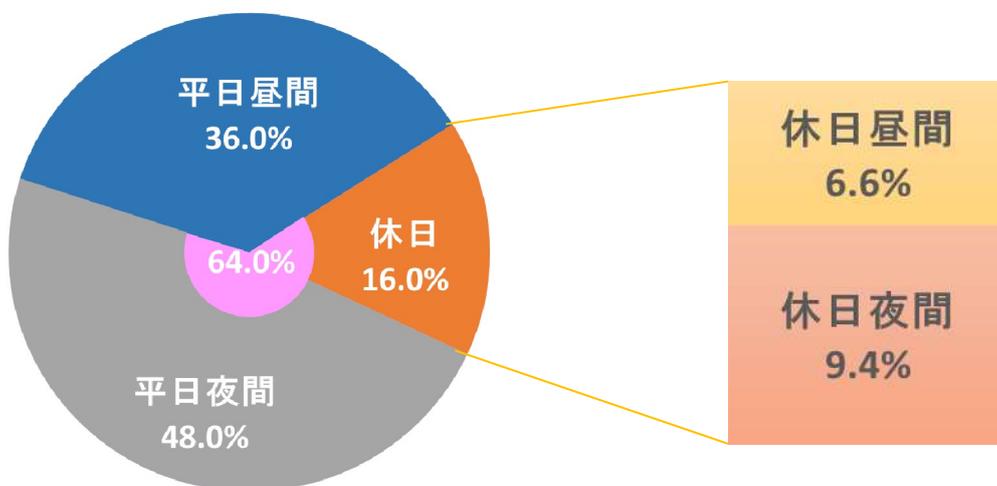
三島中央病院救急受入件数推移表

2次救急は入院や手術を要する患者さんが対象となるため、1次救急を担当する機関から紹介を受けるケースと、救急隊がすぐに2次救急病院への搬送が必要と判断し、救急隊より直接収容依頼を受けるケースがあります。言い換えると、2次救急体制は重症あるいは今後重症化する患者さんへの医療を優先に考え構築されています。このため、1次救急に該当する軽症の患者さんが、当日担当の2次救急病院へ直接来院されると、その機能が損なわれる可能性があるため、一般の方には当番病院は公表されていません。もし、休日・夜間に急病になったら、まず、1次救急を担当する医療機関（三島市医師会メディカルセンター・沼津夜間救急医療センターなど）または消防署へお問い合わせください。1次救急を担当する医療機関は、各医師会や地域の広報等に案内があります。

三島中央病院の救急車の受入件数



棒グラフは、救急車で搬送された全件数を表しています。また円グラフでは、夜間・休日の搬送が約6割を超えており、当地域の2次救急体制の重要性を伺い知ることができます。



病気はいつ発症するかわかりません。できるだけ早い対応で重症化せずに済む場合もあります。今後も他の医療機関との連携を深め、救急の受け入れ体制を充実させて参ります。

ちょっと一息 ～栄養課～



今年も春がやってきましたね。春になり新生活をスタートした人が多いのではないのでしょうか？新しい事や慣れていないことでの疲れを、しっかり食事を摂って補っていきましょう！！

～疲れに効く4つの栄養素～

・**ビタミンB1**...疲労回復の効果が 있습니다。豚肉、うなぎ、大豆、などに多く含まれています。



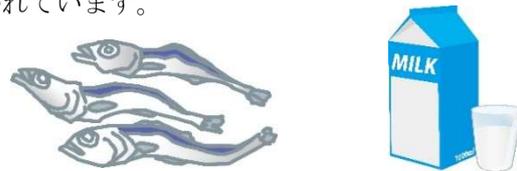
・**ビタミンC**...抗酸化作用を持ち、ストレスに強い身体を作ります。果物(柑橘類など)、ブロッコリーやホウレン草などの緑黄色野菜に多く含まれています。



・**タンパク質**...多く消費してしまうので、肉や魚、卵、大豆製品などの主菜をしっかり摂りましょう。主菜だけではなく、副菜もバランスよく食べることが大切です。



・**カルシウム**...イライラをしずめ、精神を安定させる働きがあります。骨まで食べられる小魚やしらす、牛乳、乳製品、大豆製品、緑黄色野菜などに多く含まれています。寝る前にホットミルクを飲むと、安眠効果があるとされています。



忙しい毎日で食事が疎かになってしまいますね。手早く簡単に済ませがちになり、栄養も偏ってしまいます。そんな時は少し自分の食生活を見直して、新生活を元気に過ごしていきましょう！！



近場の名店 ★おいしい居酒屋 WOW★

病院の北側すぐ目の前にある名店WOWさん★

店内は落ち着いた雰囲気Food&Drink Menuも充実したお料理自慢のお店です。なかでもおススメは★お好み焼き

★カリカリベーコンサラダ★白身魚のグラタンパイ♪

ご家族や気の合う仲間と一緒に過ごすのも良し！笑顔で迎えてくれるスタッフに癒されに行くのも良いでしょう♪
病院のすぐ側ですので、ぜひ一度足を運んでみてください♪♪

お店の詳細

〒411-0856 静岡県三島市広小路町12-11 芹沢ビル1F

TEL/055-975-9555

営業時間/17:30～翌2:00 ★キッチンラストオーダーは1:00

定休日/日曜日



編集後記

4月から新生活がスタートした方も多いと思います。慣れない環境で体調も崩しやすくなりますので、バランスのとれた食事や運動、睡眠を心がけて健康で過ごしたいものですね。“笑う門には福来る”ということわざがありますが、笑うことで免疫力が上がったり血圧を下げる効果があるとも言われています。健康の一つとして日頃から生活に笑いを取り入れて元気に過ごしましょう！ サービス向上・広報委員会 一同

志仁会理念	当法人は個々のケースに対応した医療と介護サービスを実践します。 また、地域の医師との連携を強め地域に密着した医療を推進します。
病院理念	急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します。
病院運営方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します。 2. 親切・丁寧・確実な医療を提供します。 3. 地域に開かれ貢献できる医療を目指します。 4. 情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます。 5. 職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します。
看護部理念	<p>三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実に治療が受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出すように援助します。又、地域の健康への期待と治療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。</p> <p>看護の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私達は、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、医療チームの一員として協働します。 2. 私達は、「KOMI理論」を基に患者さんの生活を創造的且つ健康的に整え、患者さんの「持てる力」が十分発揮できるように生活過程を整えます。 3. 私達は、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出せる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません。 4. 私達は、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします。 5. 私達は、患者さん・ご家族に「第一級の看護」が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します。
患者さんとのパートナーシップを強化するために	<p>医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。</p> <p>当院では、「良質な医療を受ける権利」「医療に関する説明や情報を得る権利」など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、「自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです」という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただけます。</p> <p>お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思っております。</p>
患者さんの権利	<p>当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリスボン宣言（世界医師会）」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 良質な医療を公平に受ける権利 だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。 2. 医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。 3. 医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。 4. 機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。 5. 尊厳を保つ権利 だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
患者さんへのお願い	<p>当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。 2. 良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。 3. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。 4. 医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。 5. 医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。

アクセス

静岡県三島市緑町1-3

- JR東海道線・新幹線三島駅より車で5分
- 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え) 三島広小路駅下車徒歩2分

TEL: 055-971-4133

FAX: 055-972-9188

URL: <http://mchp.or.jp>



診療時間

	月曜日～金曜日	土曜日	日曜日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00	休 診
午後	14:00～17:00	14:00～16:00	

外来担当医表 2016. 4. 1 現在の担当医表です。

- ※ 予約診療とさせて頂いております。初診での予約はお電話にて承ります。(予約受付・変更時間 12:00～14:00)
- ※ 予約外でお越しの方はお待ちになることがございます予めご了承ください。
- ※ 学会・緊急手術のため担当医・診療時間が変更となる場合があります。



		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
【内科】 【循環器内科】 【泌尿器科】	午前	保坂(内) 塩澤(循)	重光(内) 勝又(循)	吉田(内) 石橋(循)	小嶋(内) 山崎(泌)	保坂(内) 大和(内) 勝又(循)	相澤(内) 木下(内) 勝又(循)
	午後	鈴木央(泌) 関伸嘉(内) 15:00より 塩澤(循)	杉田(内) ~16:00まで	吉田(内) 16:00まで 岩崎(内) 15:00より 石橋(循)	小嶋(内) 安部(内) 山崎(泌)	鈴木央(泌) 伊藤(内) 15:00より 大和(内)	休診
※泌尿器科外来の診察は外科外来で行います。※火曜日午後の内科初診は16時までとなります。							
【外科】 【消化器外科】 【肛門外科】	午前	水崎	大町	水崎 高橋	大町	鈴木衛 高橋	水崎 鈴木衛
	午後	交替制 15:00より	手術	手術	交替制 15:00より	手術	交替制
【整形外科】	午前	大沢 岡本	一色	白井 大沢	野々宮 一色	白井 藤原	白井 一色
	午後	手術	検査	検査	手術	検査	休診
※初診と予約外の受付は11時30分まで(月曜日は11時までとなります)							
14:30~16:00	リウマチ外来 (予約のみ)	リウマチ外来 (予約のみ)	リウマチ外来 (予約のみ)	リウマチ外来 (予約のみ)	リウマチ外来 (予約のみ)	リウマチ外来 (予約のみ)	
【脳神経外科】	午前	阿部	阿部	関厚二郎 9:30より	▲	関厚二郎 9:30より	▲
	午後	阿部	阿部※	▲	休診	▲	休診
※火曜午後3時より脳ドックになります。(予約制) ▲印…救急のみの対応とさせていただきます。							
【耳鼻咽喉科】	午前	関伸二 近藤	関伸二 近藤 (石田)	石田 関伸二	交替制	関伸二 近藤	石田 関伸二 (近藤)
	午後	近藤	石田	石田	交替制	近藤	交替制
※火曜日の午前は、手術の為変更になる場合があります。							

当院は、24時間救急体制をとっております。